

国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム(CAPWR) 最終総括シンポジウム ~成果と今後~



2017年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)に採択された標記プログラムは最終年度を迎えました。

これまで代表機関である広島大学と、連携機関であるマツダ株式会社、デルタ工業株式会社及び一般財団法人国際開発センターのほか、地域の官公庁、大学、研究機関、企業等(現在47機関)もメンバー機関として参加いただき、ダイバーシティ研究環境の実現に向けて取り組んできました。

本シンポジウムは、同プログラムの最終総括として、これまでの取組の有効性と持続性を高め、さらに広く普及を図ることを目的として開催します。

令和5年 **2月10日(金)** 13:30~16:35
オンライン開催

参加無料・要事前申込

プログラム (総合司会:石田 洋子 広島大学副理事(男女共同参画担当))

13:30 開会挨拶 越智 光夫 広島大学長

13:35 来賓挨拶 岡 貴子 氏 文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課人材政策推進室室長

13:40 基調講演『ダイバーシティの内発化』

原山 優子 氏 (特定非営利活動法人(NPO法人) 日本科学振興協会代表理事、
東北大学名誉教授、前総合科学技術・イノベーション会議常勤議員、
元国立研究開発法人理化学研究所常務理事)

14:40 本事業で支援を受けた女性研究者からの報告

清家 美帆 広島大学大学院先進理工系科学研究科助教(マツダ(株)との共同研究)
緒形 ひとみ 広島大学大学院人間社会科学研究科准教授(デルタ工業(株)との共同研究)
山根 友美 立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部助教((一財)国際開発センターとの共同研究)

15:25 質疑応答

15:35 休憩

15:45 事業報告「国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム」

相田 美砂子 広島大学学長特命補佐(研究人材育成担当)
江畑 美保 マツダ株式会社人事本部人材開発部人事・組織支援グループ主幹
新川 勉 デルタ工業株式会社総務部長
渡辺 道雄 一般財団法人国際開発センター代表理事

16:10 第三者終了時評価報告

CAPWR第三者評価委員会委員長
西野 桂子 関西学院大学総合政策学部・総合政策研究科教授

16:20 講評 山村 康子 氏 科学技術振興機構(JST)プログラムオフィサー

16:30 閉会挨拶 フンク カロリン 広島大学副学長(ダイバーシティ担当)

お申し込み方法

どなたでもご参加いただけます。下記URLまたはQRコードからお申し込みください。

申込期限
2月8日(水)



<https://forms.office.com/r/6qNQkRpFpx>



広島大学

主催:広島大学、マツダ(株)、デルタ工業(株)、一般財団法人国際開発センター

お問い合わせ先

広島大学 学術・社会連携室 学術・社会連携部 研究連携グループ
国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム(CAPWR)事務局 TEL:082-424-5697
E-mail:ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp Website:https://womenres.hiroshima-u.ac.jp/